

施策番号	1102		
施策名	大学の国際化に向けた人材育成と留学生等の受入拡大		
概要	大学の国際化に向けて、国際社会で活躍できる人材育成を進めるとともに、海外への「大学のまち京都」の魅力発信を進め、留学生や研究者の受入拡大を図る。		
担当局・部室	総合企画局・総合政策室	共管局・部室	総合企画局・国際化推進室
上位政策	11 大学		
施策に関係する 主な分野別計画等	京都市国際化推進プラン，大学のまち京都・学生のまち京都推進計画2014-2018		

施策の評価

1 客観指標評価

指標名		28年度	29年度	30年度評価					
				前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標の ウエイト
1	市内大学等の留学生数(人)	b	b	7,852	8,317	10,911	76.2%	c	1.00
2	-	-	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	-	-	-	-	-	-	-	-	
		b	b	客観指標総合評価				c	

2 市民生活実感評価 *この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

設問		28年度	29年度	30年度回答					
				そう思う	どちらかと言 うとそう思う	どちらとも 言えない	どちらかと言 うとそう思 わない	そう思わ ない	有効回答 者数
1	京都では、世界から留学生や研究者が集まり、国際社会で活躍する人材が育っている。	b	b	51 12.0%	197 46.5%	132 31.1%	30 7.1%	14 3.3%	424
2	京都の大学は、世界に貢献する高い研究成果を上げている。	a	a	115 25.8%	195 43.8%	107 24.0%	21 4.7%	7 1.6%	445
3	-	-	-						
4	-	-	-						
5	-	-	-						
		a	a	市民生活実感調査総合評価					a

3 総合評価(客観指標総合評価＋市民生活実感調査総合評価)

B	施策の目的がかなり達成されている						
	重み付け	☐ 客観指標	c	☒ 市民の実感	a		
(重み付けの理由) 大学の国際化については、市民に成果が実感されることが重要であるため、市民生活実感評価を重視する。						29年度	A
(原因分析) 客観指標総合評価 ☐ b評価以上であり、施策の効果が客観指標に表れている。 ☒ c評価以下であり、次の原因が考えられる。 ・市内大学の留学生数については、積極的な留学生誘致の取組などにより、一定の増加数を維持しているが、すべての施策において短期的に効果が表れるものではなく、将来的に留学を検討する層への情報発信など、一定期間を要するものもあることから、今回の評価結果になったものと考えられる。						28年度	A
(原因分析) 市民生活実感調査総合評価 ☒ b評価以上であり、施策の効果が市民の実感に表れている。 ☐ c評価以下であり、次の原因が考えられる。							

今後の方向性の検討

<この施策を構成する事務事業>

	事業名	事業費の状況(千円)		30年度事務事業 評価結果における 目標達成度評価	担当局
		29年度 決算額	30年度 予算額		
1	「大学のまち 京都」の魅力を体感できる短期留学受入事業	4,777	3,777	普通	総合企画局
2	留学生スタディ京都ネットワーク	17,733	17,993	良い	総合企画局
3	留学生交流促進事業	3,751	3,883	かなり良い	総合企画局
4	「京(みやこ)グローバル大学」促進事業	30,872	25,464	普通	総合企画局
5	留学生の生活支援の推進	18,171	19,508	良い	総合企画局
6	留学生の就職支援・マッチング事業	19,593	16,651	普通	総合企画局
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					

*予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

<今後の方向性>

・グローバル化の進展に伴い世界的に留学生の獲得競争が激しくなるなか、平成27年5月に、大学をはじめ、経済界、公的機関等と設立した「留学生スタディ京都ネットワーク」において、海外向け京都留学総合ポータルサイトの運営や海外での京都留学フェア、留学生向け有給インターンシップなど、情報発信や受入環境整備に引き続き取り組んでいく。

・また、28年度から開始した「京(みやこ)グローバル大学」促進事業において、認定した10大学における留学生誘致や日本人学生の海外留学派遣、交換留学にもつながる海外大学との提携等、大学及び学生の国際化促進に係る取組を支援していく。

・さらに、来日直後の留学生に対して行政手続等に係る情報提供、サポートなどの支援メニューを提供する「ウェルカムパッケージ」や、京都市内の企業への就職を支援する「留学生の就職支援・マッチング事業」に引き続き取り組み、留学先としての京都の魅力向上を図る。

施策名	1102	大学の国際化に向けた人材育成と留学生等の受入拡大				
指標名	市内大学等の留学生数（人）					
担当課	総合政策室		連絡先	2 2 2 - 3 1 0 3		
1 指標の説明						
京都市内に本部を置く大学・大学院・短期大学に在学する留学生数						
2 指標の意味						
「大学のまち京都」の活性化に向けた大学の国際化の推進状況を示す指標						
3 算出方法・出典等						
出典：留学生スタディ京都ネットワーク						
4 数値						
	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	28年度	29年度		数値	根拠	達成度
数値	7,852	8,317	465人増	10,911	平成32年度目標値から各年度の目標を等差的に設定	76.2%
	全国順位	中長期目標				備考
		数値	目標年次	達成度	根拠	
数値		15,000人	32年度	55.4%	京プラン実施計画第2ステージ	
5 評価基準						
最新数値の目標値に対する達成度が						
a：100%以上						
b：80%以上～100%未満						
c：60%以上～80%未満						
d：40%以上～60%未満						
e：40%未満						
6 基準説明						
目標値を達成できればa評価とし、以下20%刻みで基準を設定した。						
7 評価結果						
28		29		30		
b		b		c		